

一般社団法人 粉体粉末冶金協会
平成30年度事業報告書

1. 集 会

(イ) 定時社員総会（定款第18条）

○平成30年度定時社員総会

平成30年5月14日

京都：京都大学国際科学イノベーション棟

出席者数：43名（委任状出席16名を含む）

(ロ) 定期大会（定款第4条第1項）

○春季大会（第121回）

平成30年5月14日～16日

京都：京都大学百周年時計台記念館

講演件数：145件（特別講演7件，招待講演17件，一般講演121件）

参加者数：425名

○秋季大会（第122回）

平成30年10月30日～31日

新潟：朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター

講演件数：128件（受賞記念講演4件，特別講演2件，招待講演4件，一般講演118件）

参加者数：418名

(ハ) 講演会・討論会（定款第4条第1項）

① 主 催

○第26回新粉末冶金入門講座

平成30年11月29日～30日

京都：京都工芸繊維大学60周年記念館

参加者数：145名

② 共 催

○第15回日本熱電学会学術講演会（TSJ2018）

平成30年9月13日～15日

仙台：東北大学青葉山キャンパス

主催：日本熱電学会

③ 協賛・後援

○2018 International Conference on Electronics Packaging and
iMAPS all Asia Conference (ICEP-IAAC 2018)

平成30年4月17日～21日

桑名：ホテル花水木

主催：エレクトロニクス実装学会他

○第34回希土類討論会

平成30年5月15日～16日

東京：タワーホール船堀

主催：日本希土類学会

○第134回春期大会

平成30年5月25日～27日

熊本：熊本大学黒髪南キャンパス

主催：軽金属学会

○2018 ISAF-FMA-AMF-AMEC-PFM Joint Conference

(IFAAP2018)

平成30年5月27日～6月1日

広島：広島国際会議場

主催：IEEE-ISAF 他

○平成30年度塑性加工春季講演会

平成30年5月31日～6月2日

東京：国立オリンピック記念青少年総合センター

主催：日本塑性加工学会他

○国際交流ワークショップ「材料経学協会における国際交流活動の課題と展望」

平成30年6月6日

東京：日本アルミニウム協会会議室

主催：軽金属学会

○第107回シンポジウム「自動車用電動パワートレインの将来展望とそれを支える軽金属技術」

平成30年6月8日

東京：日本大学理工学部駿河台キャンパス

主催：軽金属学会

○日本ゾル-ゲル学会第15回セミナー「ゾル-ゲルサイエンス&テクノロジー：構造・形態制御と機能創出の最前線」

平成30年6月8日

東京：早稲田大学西早稲田キャンパス

主催：日本ゾル-ゲル学会

○International Symposium on Inorganic and Environmental Materials 2018 (ISIEM2018)

平成30年6月17日～21日

ベルギー：ゲント大学

主催：無機マテリアル学会他

○第108回シンポジウム「知っているようで知らない軽金属の表面処理」

平成30年6月22日

東京：工学院大学新宿キャンパス

主催：軽金属学会

○第65回表面科学基礎講座「表面・界面分析の基礎と応用」

平成30年6月26日～28日

東京：東京理科大学神楽坂キャンパス

主催：日本表面科学会

○セラミックス電子材料入門講座「セラミックスの電気特性を測ってみよう」

平成30年6月28日～29日

東京：東陽テクニカ テクノロジーインターフェースセンター

主催：日本セラミックス協会電子材料部会

○X線分析講習会「蛍光X線分析の実際」（第10回）

平成30年7月3日

- 東京：東京理科大学記念講堂
主催：日本分析化学会 X 線分析研究懇談会
- 安全工学シンポジウム 2018
平成 30 年 7 月 4 日～7 日
東京：日本学術会議
主催：日本学術会議総合工学委員会
- 日本セラミックス協会第 13 回関西支部学術講演会
平成 30 年 7 月 27 日
姫路：西はりま地場産業センター
主催：日本セラミックス協会関西支部
- 第 48 回初心者のための有限要素法講習会
第 1 部：平成 30 年 7 月 30 日～31 日
京都：日本材料学会会議室
第 2 部：平成 30 年 8 月 20 日～21 日
神戸：FOCUS 計算科学振興財団実習室
主催：日本材料学会
- 15th International Symposium on Functionally Graded Materials (ISFGMs2018)
平成 30 年 8 月 5 日～8 日
北九州：北九州国際会議場
主催：Functionally Graded Materials FORUM of JAPAN
- 日本ゾルーゲル学会第 16 回討論会
平成 30 年 8 月 6 日～7 日
吹田：関西大学千里山キャンパス
主催：日本ゾルーゲル学会
- Spring-8 シンポジウム 2018 「動き出した『将来への取り組み』」
平成 30 年 8 月 25 日～26 日
姫路：姫路市市民会館
主催：Spring-8 シンポジウム 2018 組織委員会
- 日本セラミックス協会第 31 回秋季シンポジウム
平成 30 年 9 月 5 日～7 日
名古屋：名古屋工業大学鶴舞キャンパス
主催：日本セラミックス協会
- 第 28 回マイクロエレクトロニクスシンポジウム秋季大会 (MES2018)
平成 30 年 9 月 6 日～7 日
吹田：大阪大学吹田キャンパスコンベンションセンター
主催：エレクトロニクス実装学会
- 第 69 回コロイドおよび界面化学討論会
平成 30 年 9 月 18 日～20 日
つくば：筑波大学筑波キャンパス
主催：日本化学会コロイドおよび界面化学部会
- 第 32 回初心者のための疲労設計講習会
平成 30 年 9 月 19 日～20 日
東京：中央大学後楽園キャンパス
主催：日本材料学会
- 軽金属基礎技術講座「アルミニウムの製造技術」
平成 30 年 9 月 20 日～21 日
掛川：つま恋リゾート彩の郷カンファレンスセンターC
主催：軽金属学会
- 本多光太郎・湯川記念講演会「将来のクルマを支える材料技術（その 1：構造用部材を中心に）」
平成 30 年 10 月 1 日
名古屋：名古屋大学 ES ホール
主催：日本金属学会・日本鉄鋼協会東海支部
- 第 109 回シンポジウム「金属学研究者と技術者のための 3D プリント科学・技術・造形事例」
平成 30 年 10 月 5 日
習志野：千葉工業大学津田沼キャンパス
主催：軽金属学会
- 第 13 回エコバランス国際会議
平成 30 年 10 月 9 日～12 日
東京：国際ファッションセンター
主催：日本 LCA 学会
- 第 37 回エレクトロセラミックスセミナー「材料技術で拓く、ポータブル・ウェアラブル医療」
平成 30 年 10 月 12 日
川崎：富士通労働組合会館
主催：日本セラミックス協会電子材料部会他
- 第 34 回疲労シンポジウム
平成 30 年 10 月 16 日～17 日
京都：京都テルサ
主催：日本材料学会
- 第 4 回材料 WEEK
平成 30 年 10 月 16 日～19 日
京都：京都テルサ
主催：日本材料学会
- 第 33 回初心者のための疲労設計講習会
平成 30 年 10 月 17 日～18 日
京都：京都テルサ
主催：日本材料学会
- 第 66 回表面科学基礎講座
平成 30 年 10 月 18 日～19 日
豊中：大阪大学豊中キャンパス Σ ホール
主催：日本表面真空学会
- 第 54 回 X 線分析討論会
平成 30 年 10 月 25 日～26 日
東京：東京理科大学
主催：日本分析化学会 X 線分析研究懇談会
- 第 30 回医用セラミックス国際シンポジウム (Bioceramics30)
平成 30 年 10 月 26 日～29 日
名古屋：名古屋大学豊田講堂
主催：International Society for Ceramics in Medicine (ISCM)
- 第 69 回塑性加工連合講演会
平成 30 年 10 月 27 日～28 日
熊本：熊本大学
主催：日本塑性加工学会他
- 第 24 回素形材月間事業
平成 30 年 11 月

- 主催：素形材センター
- 表面科学セミナー2018（実践編）「マテリアルズインフォマティクスの基礎と応用」
平成30年11月1日～2日
豊中：大阪大学豊中キャンパス
主催：日本表面真空学会
- 第32回軽金属セミナー「アルミニウム合金の組織―入門編（状態図と組織）」（第8回）
平成30年11月2日
東京：日本大学駿河台校舎
主催：軽金属学会
- No.18-60 第25回機械材料・材料加工技術講演会（M&P2018）
平成30年11月2日～4日
米沢：山形大学工学部4号館
主催：日本機械学会機械材料・材料加工部門
- 日本希土類学会第36回講演会
平成30年11月7日
東京：両国ビューホテル
主催：日本希土類学会
- 第135回秋期大会
平成30年11月9日～11日
東京：芝浦工業大学豊洲キャンパス
主催：軽金属学会
- 第50回エンジニアリングセラミックスセミナー「航空機および発電用耐熱・耐環境部材の現状と将来展望」
平成30年11月13日
東京：東京工業大学田町キャンパス
主催：日本セラミックス協会エンジニアリングセラミックス部会
- 第38回エレクトロセラミックス研究討論会
平成30年11月15日～16日
川崎：ユニオンビル（富士通労働会館）
主催：日本セラミックス協会電子材料部会
- 第35回軽金属セミナー「マグネシウム合金の基礎技術」（第2回）
平成30年11月26日
大阪：大阪府立大学 I-site なんば
主催：軽金属学会，大阪府立大学他
- 国際粉体工業展東京2018
平成30年11月28日～30日
東京：東京ビッグサイト
主催：日本粉体工業技術協会
- 第22回生体関連セラミックス討論会
平成30年11月30日
東京：東京工業大学田町キャンパス
主催：日本セラミックス協会生体関連材料部会
- 生産技術特別セミナー「―工作機械，切削加工，レーザー加工の基礎と最新動向―」
平成30年11月30日，12月3日，13日，18日
- 大阪：大阪市立大学文化交流センター
主催：精密工学会関西支部
- 日本セラミックス協会関西支部平成30年度支部セミナー
平成30年12月3日
豊中：大阪大学銀杏会館
主催：日本セラミックス協会関西支部
- エコデザイン・プロダクト＆サービスシンポジウム（EcoDePS）
平成30年12月5日
東京：早稲田大学西早稲田キャンパス
主催：エコデザイン学会連合
- 平成30年度磁性流体連合講演会
平成30年12月6日～7日
藤沢：（株）イチネンケミカルズ研究開発センター
主催：磁性流体研究連絡会
- 第23回通電焼結（SPS）研究会
平成30年12月6日～7日
長岡：長岡技術科学大学
主催：通電焼結研究会
- 国際ワークショップ「Meet Fraunhofer!～日独の産業連携最前線：マルチマテリアル接合～」
平成30年12月7日
東京：ドイツ文化会館
主催：軽金属学会
- 第27回微粒化シンポジウム
平成30年12月17日～18日
岡山：岡山大学創立五十周年記念館
主催：日本液体微粒化学会
- 第33回軽金属セミナー「アルミニウム合金の組織―中級編（時効析出）」（第7回）
平成31年1月11日
千葉：千葉工業大学津田沼キャンパス
主催：軽金属学会
- 第57回セラミックス基礎科学討論会
平成31年1月16日～17日
仙台：仙台国際センター
主催：日本セラミックス協会基礎科学部会
- 日本金属学会・日本鉄鋼協会 東海支部学術討論会「将来のクルマを支える材料技術（その2：機能性材料を中心に）」
平成31年1月21日
名古屋：名古屋大学 ES 総合館
主催：日本金属学会・日本鉄鋼協会 東海支部
- 表面科学セミナー2019（実践編）
平成31年1月22日～23日
東京：東京理科大学
主催：日本表面真空学会
- 日本磁気学会第221回研究会「回転機用磁性材料の技術と応用」
平成31年1月24日

- 東京：中央大学駿河台記念館
主催：日本磁気学会
- 第4回日本機械学会イノベーション講演会（iJSME2019）
平成31年1月29日
東京：東京ビックサイト会議棟
主催：日本機械学会学会発イノベーション推進委員会
- 国際周期表年2019（International Year of the Periodic Table of Chemical Elements 2019（IYPT2019））
平成31年1月29日～12月5日
主催：国際周期表年実行委員会
- 第34回軽金属セミナー「アルミニウム合金の組織一応用編（加工・熱処理による組織変化）」（第5回）
平成31年2月1日
東京：工学院大学新宿校舎
主催：軽金属学会

- 第110回シンポジウム「資源循環の世界潮流と最新動向および軽金属分野の課題と展望」
平成31年2月8日
東京：日本大学駿河台キャンパス
主催：軽金属学会
- 第46回ニューセラミックスセミナー「IoTの現状と展望—IoTをささえるセンシング技術」
平成31年2月26日
大阪：大阪産業創造館
主催：ニューセラミックス懇話会，大阪府技術協会
- 第33回エレクトロニクス実装学会春季講演大会
平成31年3月11日～13日
東京：拓殖大学文京キャンパス
主催：エレクトロニクス実装学会

(二) 分科会・委員会（定款第4条第2項）

* は春秋大会における講演特集を企画実行して頂いたもの。

焼 結 基 礎 分 科 会

粉 末 製 造	委 員 会	2月5日
焼 結 機 構	〃	5月14日～16日*，7月4日～5日
技 術 ・ 品 質 評 価	〃	5月14日～16日*
メカニカルアロイング	〃	

硬 質 材 料 分 科 会

6月8日，10月30日～31日*，12月14日

磁 性 材 料 分 科 会

フ ェ ラ イ ト	委 員 会	5月14日～16日*，10月30日～31日*
硬 質 磁 性 材 料	〃	12月17日

粉 体 基 礎 分 科 会

5月14日～16日*，10月9日，12月7日，1月30日

粉 体 成 形 分 科 会

成 形 ・ 加 工	委 員 会	7月4日～5日，1月30日，3月25日
等 方 圧 加 工 技 術	〃	5月14日～16日*，9月7日，3月1日
射 出 成 形	〃	11月2日
粉末積層3D造形技術	〃	5月14日，8月25日，10月30日～31日*，3月7日

新 機 能 材 料 分 科 会

機 能 性 複 合 材 料	委 員 会	9月5日～7日
金属ガラス・ナノ金属結晶材料	〃	11月21日，11月23日，1月23日
光 機 能 材 料	〃	
傾 斜 機 能 材 料	〃	10月27日，11月16日
バイオインスパイアード材料	〃	
イ オ ン 伝 導 材 料	〃	9月3日，12月8日，1月22日
機 能 性 酸 化 物 材 料	〃	5月16日，6月12日～13日，6月22日，6月29日，7月5日，8月9日，11月20日
電 子 部 品 材 料	〃	9月4日，12月20日，1月10日，2月7日
遷移金属（希土類）材料	〃	5月15日，10月30日，1月30日
自動車焼結部品分科会		10月30日～31日*

集 会 別	総 会	定 期 大 会	講 演 会 ・ 討 論 会	分 科 会 ・ 委 員 会
回 数	1	2	66	49

2. 出版物（定款第4条第5項）

- (イ) 粉体および粉末冶金 Vol. 65, No 4～Vol. 66, No 3 毎月15日、合計12号 各号1400部発行。掲載論文108件。
(ロ) 第26回新粉末冶金入門講座テキスト 180部発行

3. 会員移動状況（2019年3月31日）（定款第5条）

種 別 \ 年 度	30 年 度 初 現 在 数	入 会 ・ 増 口	退 会 ・ 減 口	30 年 度 末 現 在 数	+ 増加 - 減少
正 会 員	804 名	60 人	69 人	795 名	- 9 人
学 生 会 員	33 名	86 人	75 人	44 名	+ 11 人
特 別 会 員	116 社 (182 口)	2 社 (3 口)	1 社 (1 口)	117 社 (184 口)	+ 1 社 (+ 2 口)

4. 表彰（定款第4条第6項）

- (イ) 平成29年度協会賞受賞者表彰
平成29年度協会賞受賞式
平成30年5月14日
京都：京都大学国際科学イノベーション棟
以下の7賞44名に賞牌を授与した。
研究功績賞 菅野 了次 岸本 昭
吉村 一良
技術功績賞 安達 恭史 浦島 和浩
大西 宏司
研究進歩賞 加納 純也 金 炳男
森田 孝治 吉田 英弘
白幡 直人 目 義雄
技術進歩賞 村松 尚国 後藤 孝
和田 耕昇 妹尾 剛士
児玉 邦宏 清水 和美
論文賞 高田 真之 松原 秀彰
川岸 美裕 高下 拓也
中村 尚道
新技術・新製品賞 主代 晃一 前谷 敏夫
尾野 友重 尾崎由紀子
高橋 広幸 中島 義雄
伊東 学 石本 卓也
中野 貴由
技 能 賞 阿部 泰三 飯原 実
川野 英明 神田 敦彦
小林 健吾 榊 克彦
中山 孝司 西原 修二
花見 和樹 林 光春
樋口 恵 松井 隆
(ロ) 平成30年度春秋大会優秀講演発表賞受賞者表彰
○平成30年度春季大会における学生会員の講演発表に対し、以下の7名に賞状を授与した。
梅村 亮佑（名古屋大学）、枝 知樹（大阪大学）、

- 榎名 崇矢（豊橋技術科学大学）、
佐々木 和（東京理科大学）、福生 瑞希（大阪大学）、
松田 瑠香（東北大学）、山下 雄大（名古屋大学）
○平成30年度秋季大会における学生会員の講演発表に対し、以下の7名に賞状を授与した。
高坂 天翔（東北大学）、佐々木 瞭太（東京工業大学）、
佐藤 雄大（東北大学）、谷藤 優太（東北大学）、
都築 圭太（豊橋技術科学大学）、
二村 友佳子（東北大学）、山本 一理（東京工業大学）

5. 庶務事項

- (イ) 社員総会（定款第18条）
○平成30年度定時社員総会
平成30年5月14日
京都：京都大学国際科学イノベーション棟
議 事
決議事項
1. 平成29年度事業報告の件
2. 平成29年度決算書類の件
3. 役員選任の件
4. 名誉会員推薦の件
報告事項
1. 平成29年度監査報告の件
2. 平成30年度事業計画ならびに収支予算の件
(ロ) 理事会（定款第37条）
○平成30年度第1回理事会
決議があったとみなされた日：平成30年4月27日
議 事
1. 平成29年度事業報告承認の件
2. 平成29年度決算書類承認の件
○平成30年度第2回理事会
平成30年5月14日
京都：京都大学国際科学イノベーション棟
議 事

1. 代表理事たる会長、及び副会長選出の件
2. 運営委員選出の件
3. 参事委嘱の件
4. 顧問委嘱の件
5. 平成30年度秋季大会の件
6. 平成30年度協会賞推薦委員の件
7. 投稿規程の件
8. 新入会員承認の件
9. 共催、協賛の件
10. その他

①国際フェライト委員会委員長交代の件

○平成30年度第3回理事会

平成30年7月26日

京都：生産開発科学研究所

議 事

1. 2019年度春秋大会の件
2. 参事交代、委嘱の件
3. 分科会委員長交代の件
4. 平成30年度、31年度分科会活動計画の件
5. 定款施行細則の件
6. プライバシーポリシーの件
7. 就業規則・会計処理規程・事務処理規程の件
8. 平成29年度、30年度代議員定数の件
9. 粉末冶金入門講座の件
10. 新入会員承認の件
11. 共催、協賛の件
12. その他

①平成30年度春季大会報告の件

②平成30年度秋季大会の件

③第3回国際研究集会参加助成の件

○平成30年度第4回理事会

決議があったとみなされた日：平成30年9月13日

議 事

1. 平成30年度秋季大会の件
2. 2019年度春季大会の件
3. 平成30年度協会賞選考委員選出の件
4. 新粉末冶金講座の件
5. 国際研究集会参加助成公募の件
6. 粉末冶金国際会議引当資産取り崩しの件
7. 新入会員承認の件
8. 共催、協賛の件
9. その他報告事項

①代表理事たる会長ならびに業務執行理事の職務状況報告の件

○平成30年度第5回理事会

平成30年12月12日

東京：東京国際フォーラム

議 事

1. 粉末冶金講座の件
2. 第5回アジア粉末冶金国際会議職員派遣の件

3. 国際フェライト委員会の件
4. 平成30年度決算予想の件
5. 九州大学粉末冶金アドバンストコース講座協賛の件
6. 日本化学連合化学系学協会連絡会参加の件
7. 共催、協賛の件
8. 新入会員承認の件
9. その他

①平成30年度秋季大会報告の件

②第26回新粉末冶金入門講座報告の件

③APMA 理事会の件

④ホームページリニューアルの件

○平成30年度第6回理事会

平成31年3月8日

京都：生産開発科学研究所

議 事

1. 2019年度春季大会・秋季大会の件
2. 2020年度秋季大会の件
3. 平成30年度協会賞選考結果の件
4. 理事交代の件
5. 新技術・新製品賞運営内規改訂の件
6. 会長・副会長候補者案作成手続き（理事会申し合わせ）改訂の件
7. 平成30年度事業報告案、計算書類案の件
8. 2019年度事業計画案および収支予算案の件
9. 2019年度社員総会開催の件
10. 共催、協賛の件
11. 新入会員承認の件
12. その他

①第11回APMA 理事会報告の件

②第12回国際フェライト会議日程変更の件

③代表理事たる会長ならびに業務執行理事の職務状況報告の件

(ハ) 監 査（定款第29条）

平成30年4月19日

京都：生産開発科学研究所

平成29年度（平成29年4月1日～平成30年3月31日）における事業報告、計算書類およびその附属明細書の監査

6. 国際交流（定款第4条第4項）

(イ) 2018 World Congress on Powder Metallurgy（WorldPM2018）（北京、中国、9月16日～20日）

上記国際会議に協会から職員3名を派遣した。同会議は、1251名の参加者。発表件数は、Oral 380件、Poster 186件合計566件、内日本からは25件の発表があった。グローバルレビューでは、アジア、ヨーロッパ、北米の粉末冶金の現状報告があった。副会長 品川一成教授を含む9名によるPlenary Reportsが行われ、会議中に国内外の参加者と交流を図った。

(ロ) 5th International Conference on Powder Metallurgy in Asia

(APMA2019) (ブネ, インド, 2月18日~21日)

上記国際会議に協会から職員1名を派遣した。同会議は、約450名の参加者、内日本からは23名の参加があった。発表件数は、Oral 138件、Poster 7件 合計145件、内日本からは、顧問 三浦秀士教授のPlenary Keynoteを含む7件の発表があった。CHU APMA 会長よりアジア地域の粉末冶金の現状報告があり、会期中に参加者と交流を図った。

(ハ) Asian Powder Metallurgy Association (APMA)

○第10回理事会

WorldPM2018開催期間中の9月18日に第10回APMA理事会が開催され、協会より事務局長が出席した。同会議では、各団体の活動状況の報告ならびにCPMAからWorldPM2018 Beijingについて報告があった。また、2019年2月インドで開催されるAPMA2019への講演発表、参加の要請があった。

2017年度決算報告および2018年度予算案について説明があり、2018年度の会費は、今後のAPMAの活動活性化のため、また財政基盤強化を目的とし一団体2,000ドルとなった。

今回のAPMA2021が韓国で開催されることが決定し、また、WorldPM2024はアジア開催の順番となるが、日本で開催されることが決定した。

○第11回理事会

APMA2019開催期間中の2月20日に第11回APMA理事

会が開催され、協会より事務局長が出席した。同会議では、各団体の活動状況の報告、APMA2019開催について報告があった。

2018年度決算報告および2019年度予算案について説明があり、2019年度の会費は、APMA事務局としてHPをリニューアルしたいとの要望があり、一団体2,000ドルとなった。

次回APMA2021が韓国で開催されるが、会期次期、開催場所案について説明があった。各団体の行事予定等との調整を図り、最終決定することとなった。WorldPM2024の開催場所についても、現在検討中であり、次回理事会までに決定する予定であるとの説明があった。

7. 国際研究集会参加助成

記念事業の一つとして国際研究集会に参加する者に対する助成を行った。本助成は、10年間にわたり年2回の募集を行うもので、今年度は、1名の助成を行った。

第3回助成者 田中 貴之 (大阪大学)

第4回助成者 該当なし

8. ホームページ

今年度の事業として計画をしていたホームページのリニューアルを行った。

平成30年度財務諸表等

貸借対照表

平成31年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	68,813,794	68,162,984	650,810
前払金	56,602	96,840	△40,238
未収金	597,080	659,836	△62,756
貯蔵品	36,812	26,561	10,251
流動資産合計	69,504,288	68,946,221	558,067
2 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	17,869,390	16,948,970	920,420
粉末冶金国際会議引当資産	1,934,905	4,195,054	△2,260,149
国際フェライト会議引当資産	3,001,470	4,001,470	△1,000,000
国際研究集会参加助成金引当資産	2,700,000	2,750,000	△50,000
特定資産合計	25,505,765	27,895,494	△2,389,729
(2) その他の固定資産			
什器備品	1	1	0
定期預金	2,460,000	2,460,000	0
投資有価証券	22,443,371	22,443,371	0
その他の固定資産合計	24,903,372	24,903,372	0
固定資産合計	50,409,137	52,798,866	△2,389,729
資産合計	119,913,425	121,745,087	△1,831,662
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	708,205	1,759,230	△1,051,025
預り金	922,763	869,986	52,777
未払消費税等	381,900	327,700	54,200
前受会費	22,566,000	23,434,000	△868,000
前受金	2,018,652	2,181,549	△162,897
流動負債合計	26,597,520	28,572,465	△1,974,945
2 固定負債			
退職給付引当金	17,869,390	16,948,970	920,420
固定負債合計	17,869,390	16,948,970	920,420
負債合計	44,466,910	45,521,435	△1,054,525
III 正味財産の部			
1 一般正味財産	75,446,515	76,223,652	△777,137
(うち特定資産への充当額)	(7,636,375)	(10,946,524)	(△3,310,149)
正味財産合計	75,446,515	76,223,652	△777,137
負債及び正味財産合計	119,913,425	121,745,087	△1,831,662

正味財産増減計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位: 円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益	61,962,718	67,710,845	△5,748,127
① 特定資産運用益	90	68	22
粉末冶金国際会議等引当資産受取利息	90	68	22
② 受取入金	310,000	328,000	△18,000
受取入金	310,000	328,000	△18,000
③ 受取会費	32,592,000	32,470,500	121,500
正会員受取会費	10,392,000	10,510,500	△118,500
特別会員受取会費	22,200,000	21,960,000	240,000
④ 事業収益	28,492,509	25,696,081	2,796,428
講演会事業収益	17,116,270	12,607,000	4,509,270
会誌頒布収益	1,386,321	1,613,871	△227,550
出版物頒布収益	491,916	696,370	△204,454
掲載料収益	3,708,230	4,654,160	△945,930
広告収益	5,789,772	6,124,680	△334,908
⑤ 記念事業賛助金収益	0	6,950,000	△6,950,000
創立60周年記念事業賛助金収益	0	6,950,000	△6,950,000
⑥ 受取寄附金	0	1,848,358	△1,848,358
寄附金収益	0	1,848,358	△1,848,358
⑦ 雑収益	568,119	417,838	150,281
受取利息	293,515	292,247	1,268
雑収益	274,604	125,591	149,013
(2) 経常費用	62,739,855	60,814,429	1,925,426
① 事業費	49,221,838	46,276,949	2,944,889
給料手当	14,252,705	13,791,551	461,154
臨時雇賃金	1,934,348	2,095,894	△161,546
退職給付費用	644,294	639,954	4,340
福利厚生費	2,318,746	2,263,859	54,887
会議費	1,430,633	1,573,896	△143,263
旅費交通費	4,393,746	2,755,512	1,638,234
通信運搬費	2,095,346	2,173,180	△77,834
消耗什器備品費	0	190,210	△190,210
消耗品費	363,661	341,156	22,505
印刷費	11,627,971	12,370,573	△742,602
光熱水料費	183,254	183,254	0
賃借料	554,299	554,299	0
諸謝金	503,503	582,664	△79,161
租税公課	716,300	669,000	47,300
支払負担金	225,260	120,310	104,950
講演大会費	5,055,808	2,112,704	2,943,104
協会賞費	832,788	977,004	△144,216
国際会議費	1,321,603	0	1,321,603
創立60周年記念事業費	0	2,807,736	△2,807,736
ホームページ作成費	645,840	0	645,840
国際研究集会参加助成金	50,000	0	50,000
雑費	71,733	74,193	△2,460
② 管理費	13,518,017	14,537,480	△1,019,463
給料手当	6,108,302	5,910,665	197,637
臨時雇賃金	829,006	898,240	△69,234
退職給付費用	276,126	274,266	1,860
福利厚生費	1,089,008	980,225	108,783
会議費	1,203,984	1,521,513	△317,529
旅費交通費	1,732,420	2,742,920	△1,010,500
通信運搬費	414,141	501,785	△87,644
減価償却費	0	189,000	△189,000
消耗什器備品費	35,899	81,518	△45,619
消耗品費	155,854	146,209	9,645
印刷費	250,128	48,600	201,528
光熱水料費	78,538	78,538	0
賃借料	237,557	237,557	0
支払負担金	56,511	52,609	3,902
支払報酬	544,320	544,320	0
雑費	506,223	329,515	176,708
当期経常増減額	△777,137	6,896,416	△7,673,553
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△777,137	6,896,416	△7,673,553
一般正味財産期首残高	76,223,652	69,327,236	6,896,416
一般正味財産期末残高	75,446,515	76,223,652	△777,137
II 正味財産期末残高	75,446,515	76,223,652	△777,137

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券…購入時の取得価額によっている。(償却原価法については、取得価額と債権金額との差額について重要性に乏しいため、適用していない。)

(2) 固定資産の減価償却

定額法による減価償却を実施している。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金…期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	16,948,970	920,420	0	17,869,390
粉末冶金国際会議引当資産	4,195,054	0	2,260,149	1,934,905
国際フェライト会議引当資産	4,001,470	0	1,000,000	3,001,470
国際研究集会参加助成引当資産	2,750,000	0	50,000	2,700,000
合 計	27,895,494	920,420	3,310,149	25,505,765

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
退職給付引当資産	17,869,390	—	—	(17,869,390)
粉末冶金国際会議引当資産	1,934,905	—	(1,934,905)	—
国際フェライト会議引当資産	3,001,470	—	(3,001,470)	—
国際研究集会参加助成引当資産	2,700,000	—	(2,700,000)	—
合 計	25,505,765	—	(7,636,375)	(17,869,390)

4. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	2,001,900	2,001,899	1

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

科 目	帳簿価格	時 価	評価損益
BPCE SA 第2回非上位円貨社債	4,000,000	3,994,800	△5,200
第3回ソフトバンクグループ	8,000,000	8,060,800	60,800
ドイツ銀行ロンドン支店	10,443,371	9,567,000	△876,371
合 計	22,443,371	21,622,600	△820,771

6. 実施事業資産の名称及び簿価

実施事業資産の名称及び簿価は、次のとおりである。

科 目	帳簿価格
粉末冶金国際会議引当資産	1,934,905
国際フェライト会議引当資産	3,001,470
国際研究集会参加助成引当資産	2,700,000
合 計	7,636,375

附 属 明 細 書

1. 特定資産の明細は、財務諸表の注記に記載しているので省略している。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	16,948,970	920,420	0	0	17,869,390